
「石見銀山街道」日本遺産認定申請の 結果について

三次市は、本年2月に「石見銀山街道」沿線7市町と連携して、街道に関わる歴史や文化を「ストーリー」として構築し、平成29年度日本遺産の認定を受けるため申請していましたが、文化庁から広島県教育委員会を通じて、日本遺産に認定しない旨の通知を受けました。

今回は認定されませんでした。これからも地域の皆さんとさらなる魅力アップの取組を行っていくとともに、沿線7市町で改めて申請内容を協議し、来年度の認定に向けてチャレンジしたいと考えています。

1 申請者

(広島県) 三次市, 府中市, 世羅町, 尾道市

(島根県) 大田市, 飯南町, 美郷町

※7市町の申請で、代表自治体は三次市

2 タイトル

「石見銀を運んだ道ー“舞う” “祈る” “おののく”」

3 ストーリーの概要

石見銀山で産出された銀は、中国山地と霧の海をぬけ、瀬戸内海の港町尾道まで運ばれ、徳川幕府の経済と平和を支えていた。幕府の財源である銀を安全に輸送する公式ルートとして、石見銀山から港町尾道まで整備された「石見銀を運んだ道」は山陰山陽を結ぶ文化交流の道であり、さらに中国山地の自然や風土によって、街道沿線各地では、神と舞う神楽や旅の安全を仏へ祈り、物怪におののく伝説・民話などの伝統文化が育まれ、現在に脈々と受け継がれている。石見銀山街道を歩けば、中国山地に点在する美しい自然景観と町並み、舞う・祈る・おののく伝統文化を体験できる。

本件に関するお問い合わせ先



三次市教育委員会事務局 文化と学びの課

担当: 杉原, 友廣

電話番号: 0824-62-6191 FAX番号: 0824-62-6288

E-mail: bunka@city.miyoshi.hiroshima.jp

〒728-8501 広島県三次市十日市中二丁目8番1号